



イノベーションで先へ行く!走れ!未来へ
ON THE RUN!

エラストマーで新事業の領域へ。
そこは時代の少し先にあります。

●医療機器・ヘルスケア機器 ●電子資材 ●新ソリューション

2021年3月期 決算説明会
2021年5月24日
バンドー化学株式会社



- I . 2021年3月期 決算概要
- II . 2022年3月期 業績予想
- III . 中長期経営計画の取り組み
“Breakthroughs for the future”2ndステージ
- IV . 参考資料

I . 2021年3月期 決算概要

2021年3月期 決算ハイライト



(単位：百万円、%)

		2020/3	2021/3		2021/3	
		実績	実績	前期比	業績予想値 (2/10公表)	達成率 (対業績予想値)
売上収益		90,247	81,371	△8,876	80,000	101.7%
コア営業利益		5,252	4,938	△313	4,000	123.5%
コア営業利益率		5.8%	6.1%	+0.2%	5.0%	
営業利益		2,056	5,377	+3,320	4,500	119.5%
税引前当期利益		2,095	5,618	+3,523		
親会社の所有者に帰属する当期利益		682	3,943	+3,260	3,000	131.4%
為替レート	U S D	108.93	105.93		105.53	
	T H B	3.51	3.41		3.39	
	人民元	15.59	15.65		15.39	

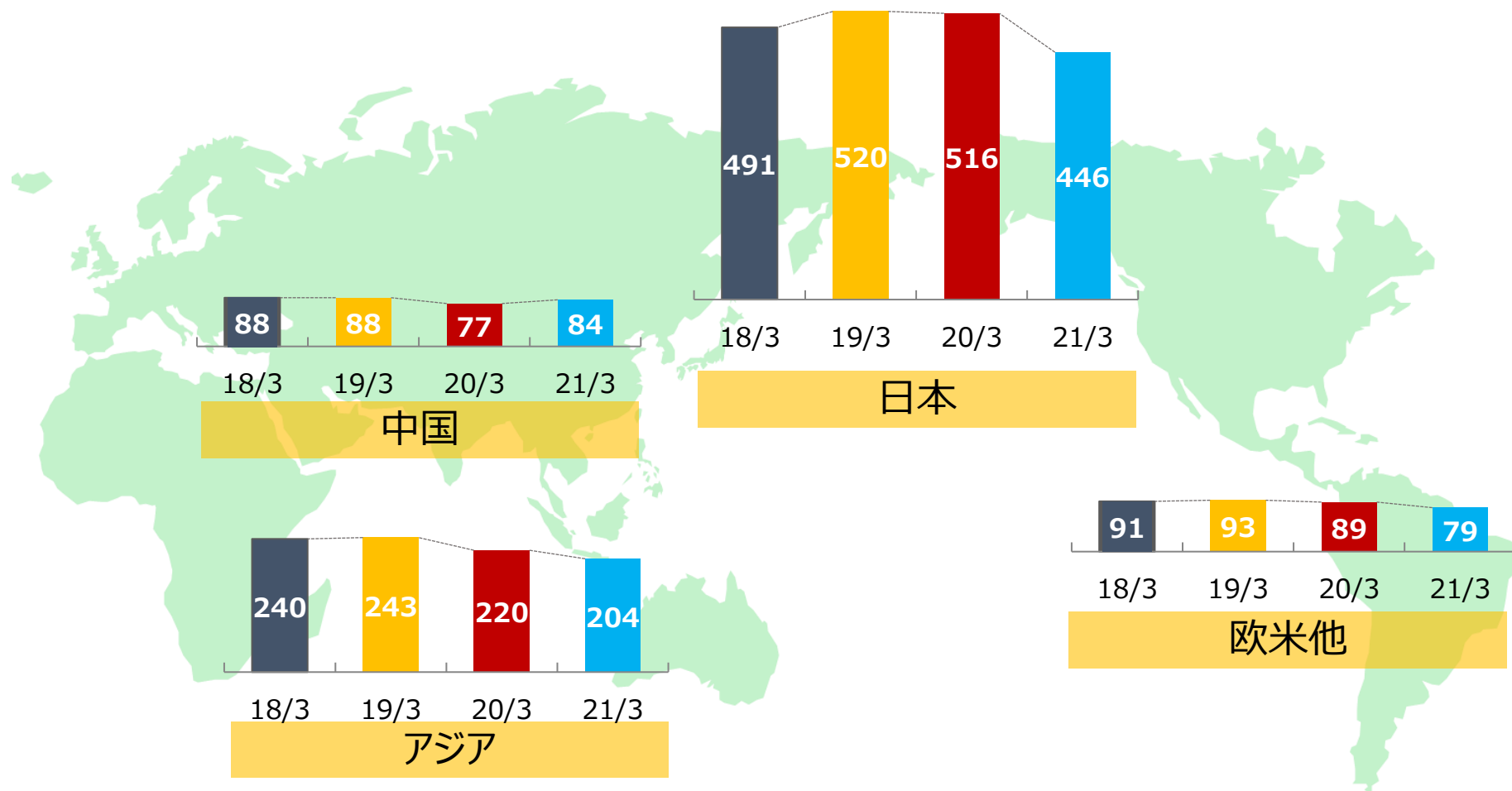
新型コロナウイルス影響下での危機管理活動を 継続しながらも、中長期経営計画に沿った改革を推進

取り組み内容

1. 従業員、お客様、関係者の生命と安全を最優先とし、新型コロナウイルス感染リスクを最小限に抑えながらの生産活動の継続、ならびに営業活動を継続
2. 売上収益減少の下、徹底した経費削減・原価低減活動に注力
3. 当社HPの特設サイト「BANDO SHOWROOM」等を開設、Webinarの活用拡大
With コロナにおける新しい顧客コミュニケーションを推進
4. 中期経営計画に沿った新製品の投入継続
 - 食品用非付着性ベルト「ミスターシルキータッチ®」（2020年8月）
 - 伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®」の技術を応用した医療機器「ATメジャー®」（2020年10月）

2021年3月期 所在地別売上収益

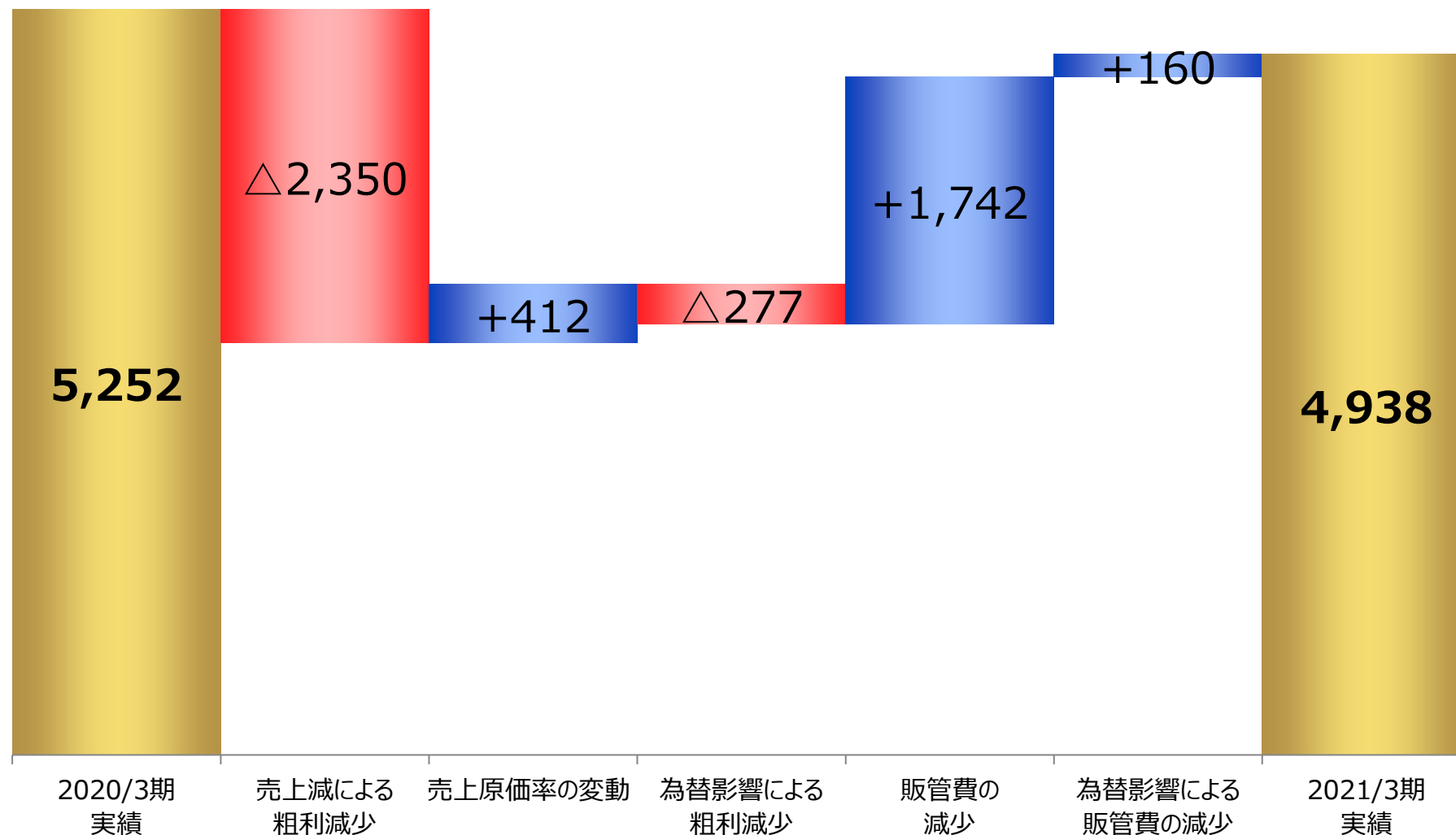
(単位：億円)



(注)所在地別売上収益はセグメント間取引消去後。

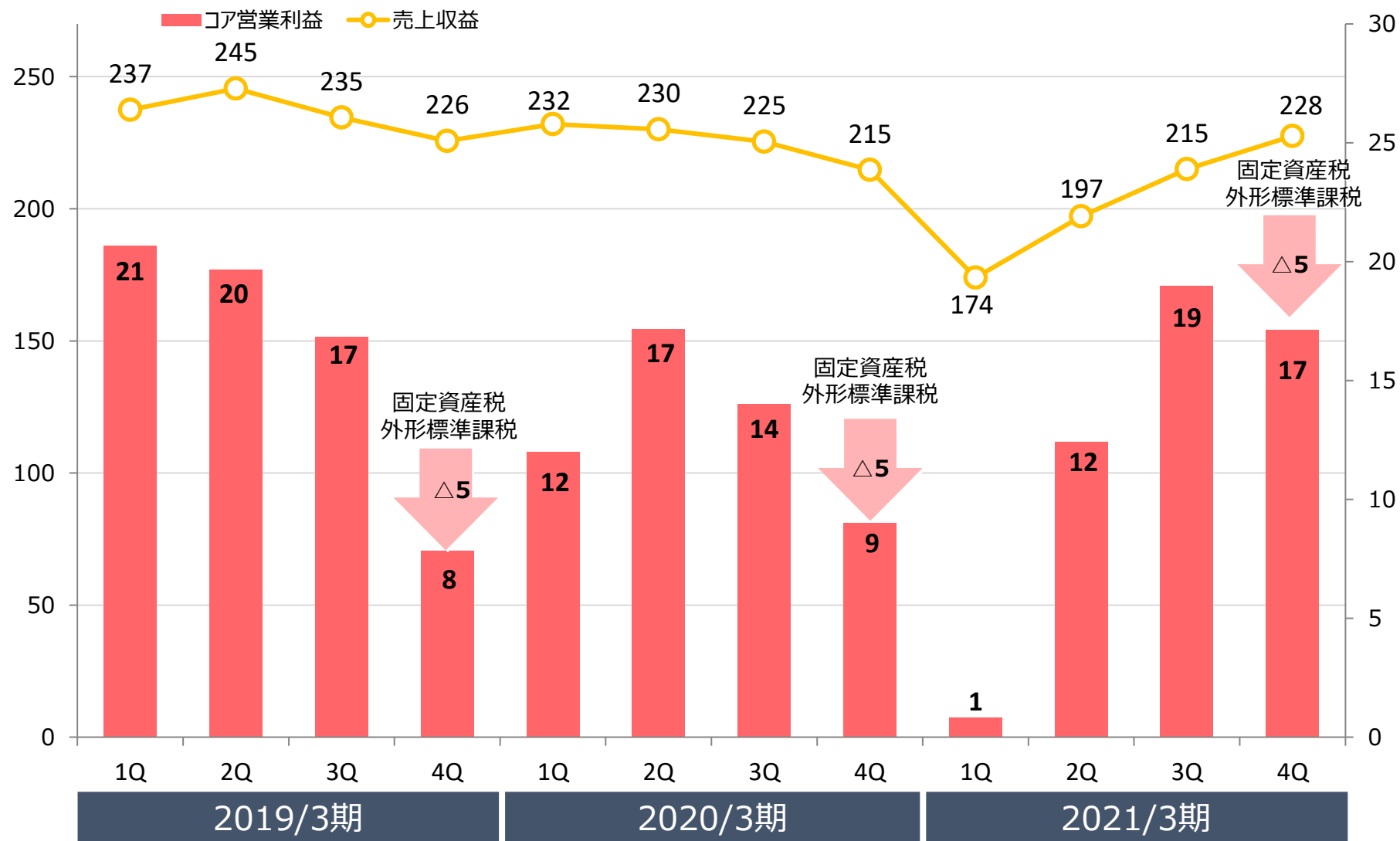
2021年3月期 連結コア営業利益 増減分析

(単位：百万円)



四半期推移（売上収益/コア営業利益）

（単位：億円）



2021年3月期 セグメントの状況



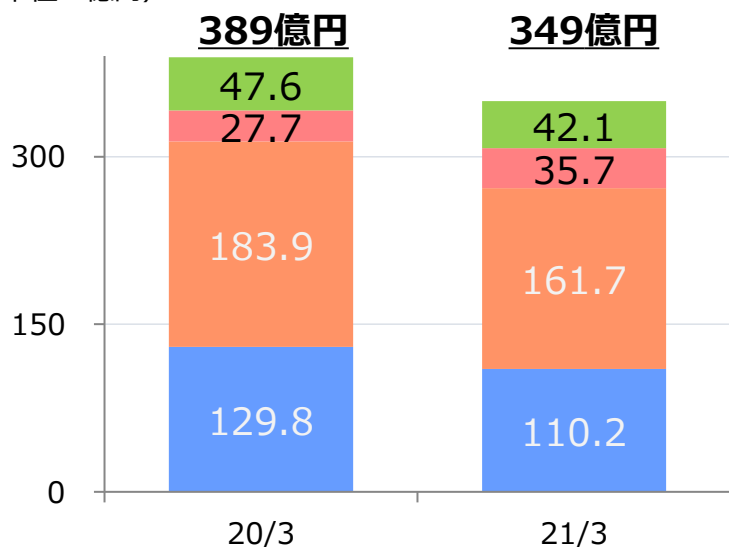
(単位：百万円)

	2020/3	2021/3		
	実績	実績	増減額	増減割合
売上収益	90,247	81,371	△8,876	△9.8%
自動車部品事業	38,953	34,975	△3,977	△10.2%
産業資材事業	32,765	30,232	△2,533	△7.7%
高機能エラストマー製品事業	13,685	11,883	△1,802	△13.2%
その他	5,575	5,368	△206	△3.7%
セグメント間消去	△731	△1,087	△355	—
コア営業利益	5,252	4,938	△313	△6.0%
自動車部品事業	2,129	2,386	+257	+12.1%
産業資材事業	2,195	2,238	+43	+2.0%
高機能エラストマー製品事業	333	△129	△462	—
その他	595	339	△256	△43.1%
セグメント間消去等	△1	103	+105	—

自動車部品事業 概要

所在地別売上収益

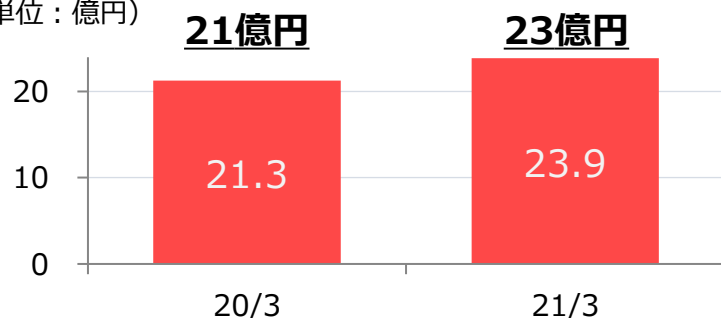
(単位：億円)



欧米他 (△11.5%)	■自動車メーカーの減産や操業停止により販売が減少。 ■欧州においては、補修市場向け補機駆動用伝動ベルトなどの販売が増加。
中国 (+28.9%)	■中国において自動車生産台数が好調に推移したことにより、自動車メーカー向け補機駆動用伝動ベルトなどの販売が増加。
アジア (△12.1%)	■自動車・二輪車メーカーの減産や操業停止により販売が減少
日本 (△15.1%)	■積極的な営業活動により補修市場向け新商材や多用途四輪車用変速ベルトの販売が増加。 ■第2四半期までの自動車生産台数の減少の影響が大きく、補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品の販売が減少。

コア営業利益

(単位：億円)

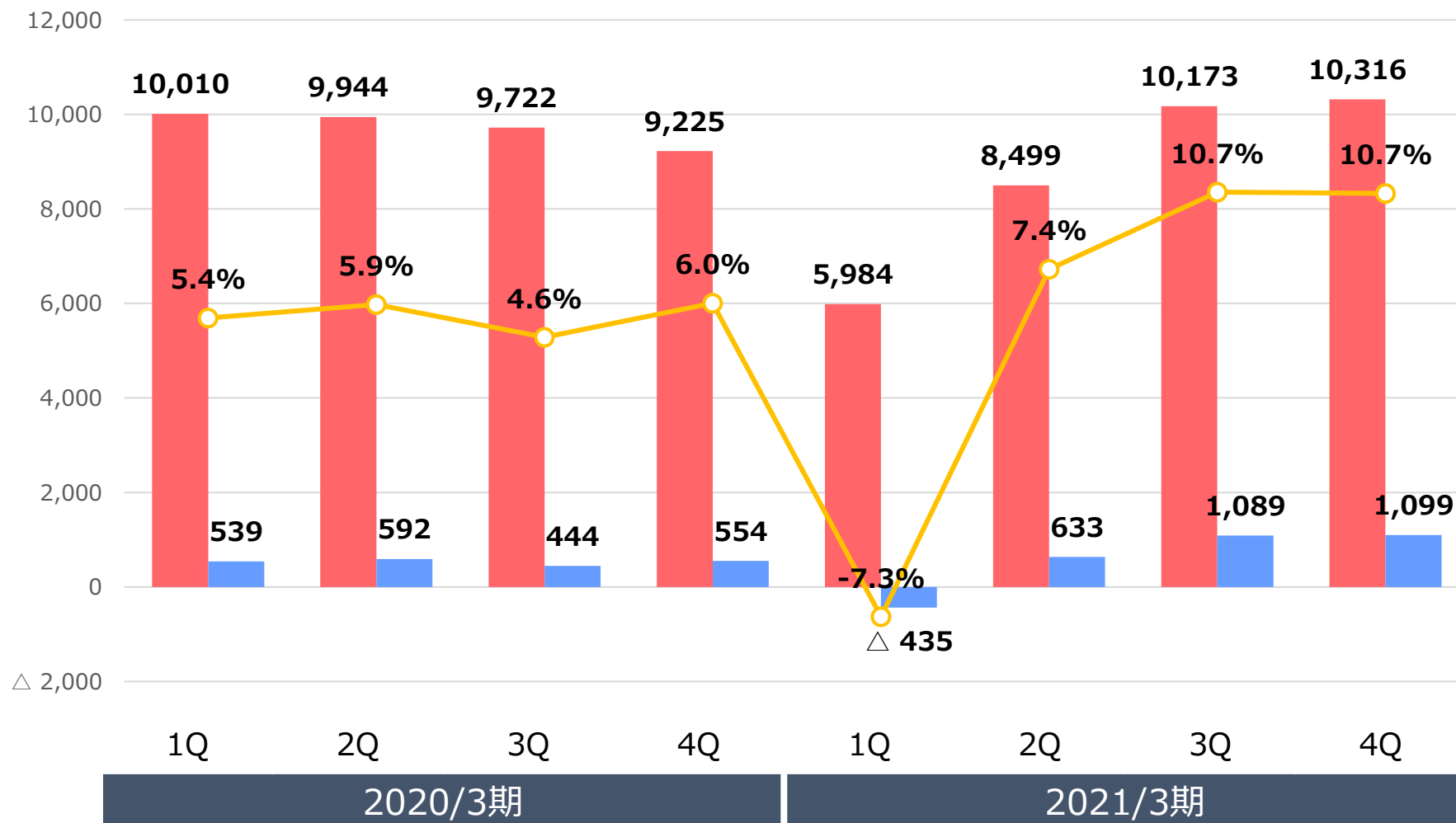


コア営業利益 (+12.1%)	■販売は減少したが、徹底した原価低減活動により、利益が増加。
--------------------	--

自動車部品事業 四半期推移

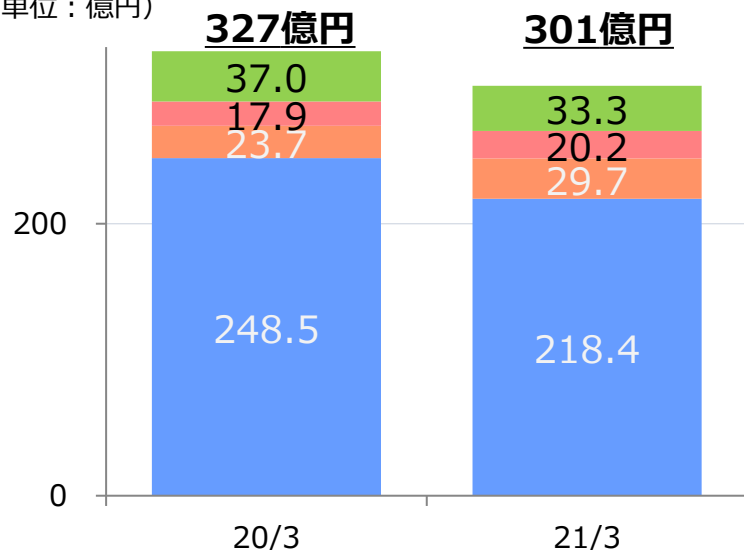
(単位：百万円)

売上収益 セグメント利益 営業利益率



所在地別売上収益

(単位：億円)



欧米他
(△10.1%)

■米国においては、産業機械用伝動ベルトの販売が減少。

中国
(+12.9%)

■産業機械用伝動ベルトおよび農業機械用伝動ベルトなどの販売が増加。

アジア
(+25.0%)

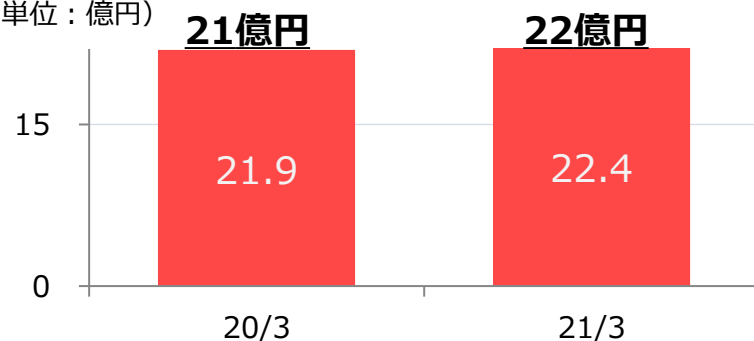
■タイ・ベトナムなどにおいて、農業機械用伝動ベルトなどの販売が増加。

日本
(△12.1%)

■機械受注の減少により、産業機械用伝動ベルトの販売が減少。
■コンベヤベルトや樹脂コンベヤベルトなどの販売が減少。

コア営業利益

(単位：億円)



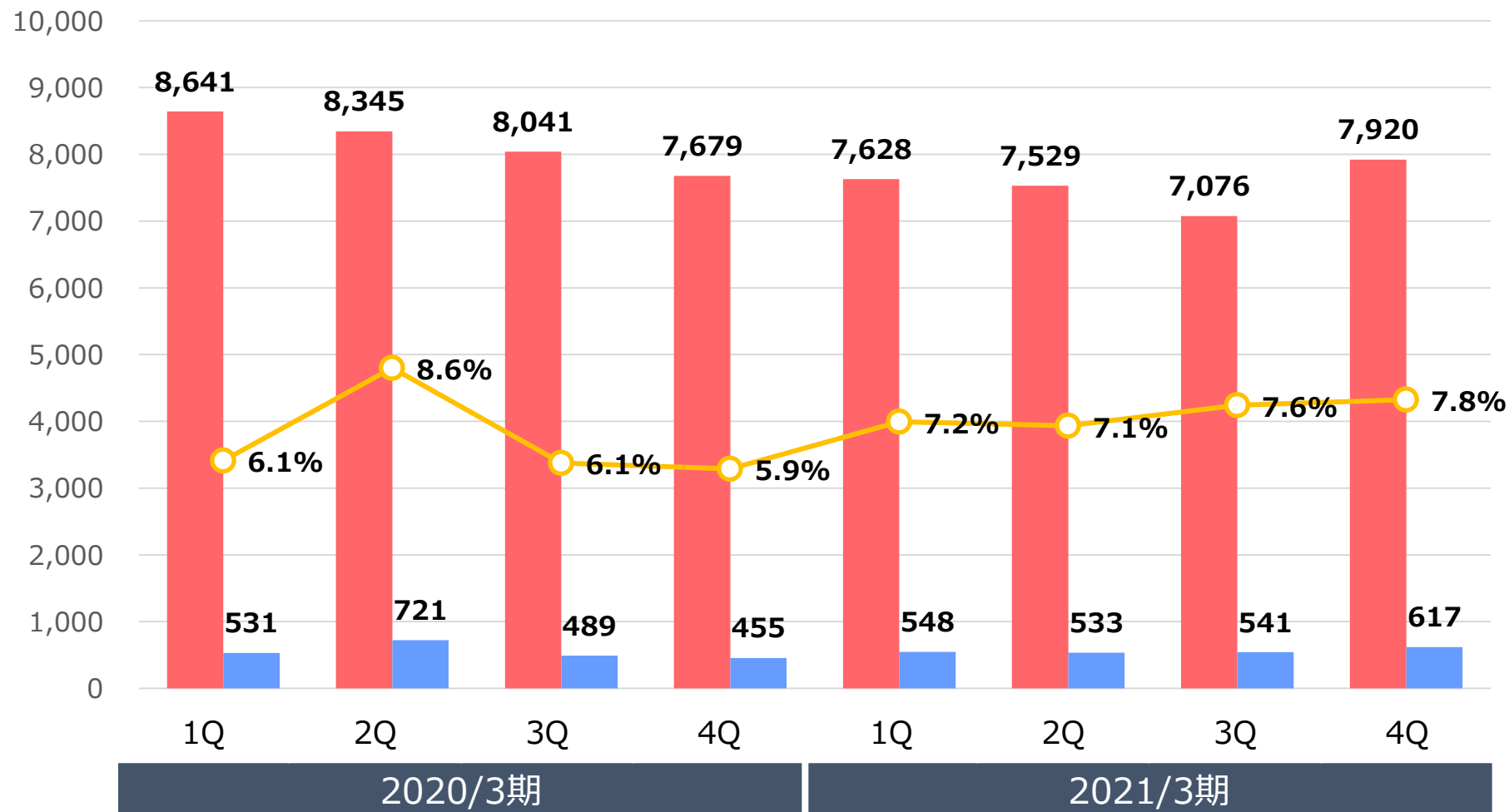
コア営業利益
(+2.0%)

■販売は減少したが、徹底した原価低減活動により、利益が増加。

産業資材事業 四半期推移

(単位：百万円)

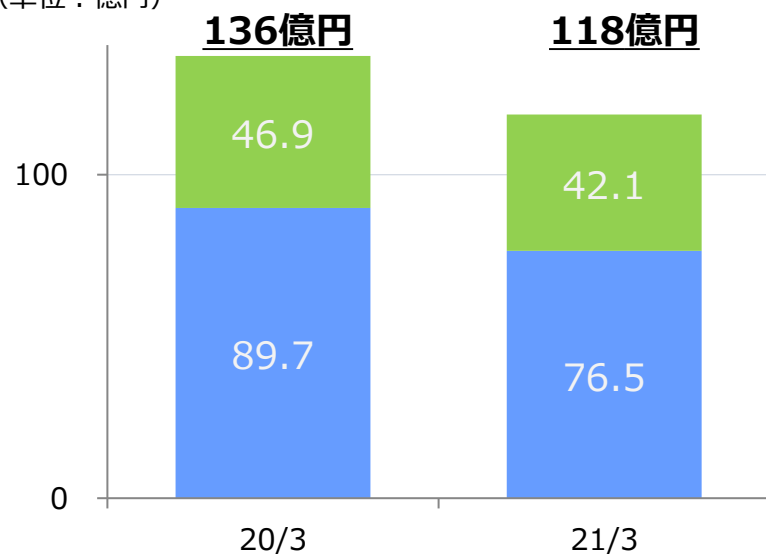
売上収益 セグメント利益 営業利益率



高機能エラストマー製品事業 概要

所在地別売上収益

(単位：億円)



機能フィルム
(△10.3%)

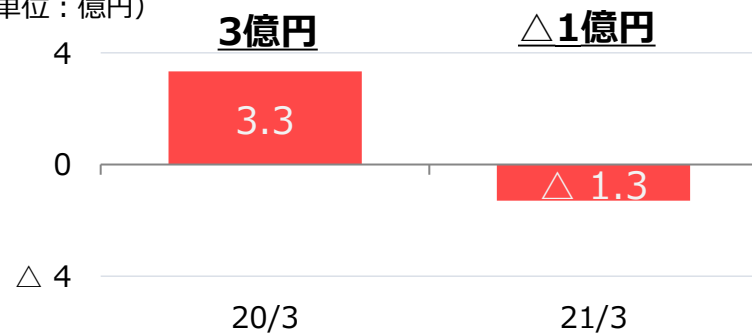
■ 建築着工の落ち込みなどにより、建築資材用、工業資材用および装飾表示用フィルムの販売が減少。

精密機能
部品
(△14.8%)

■ 主要顧客の生産は回復傾向にあるものの、年度前半の減産の影響が大きく、精密ベルト、高機能ローラおよびブレードの販売が減少。

コア営業利益

(単位：億円)



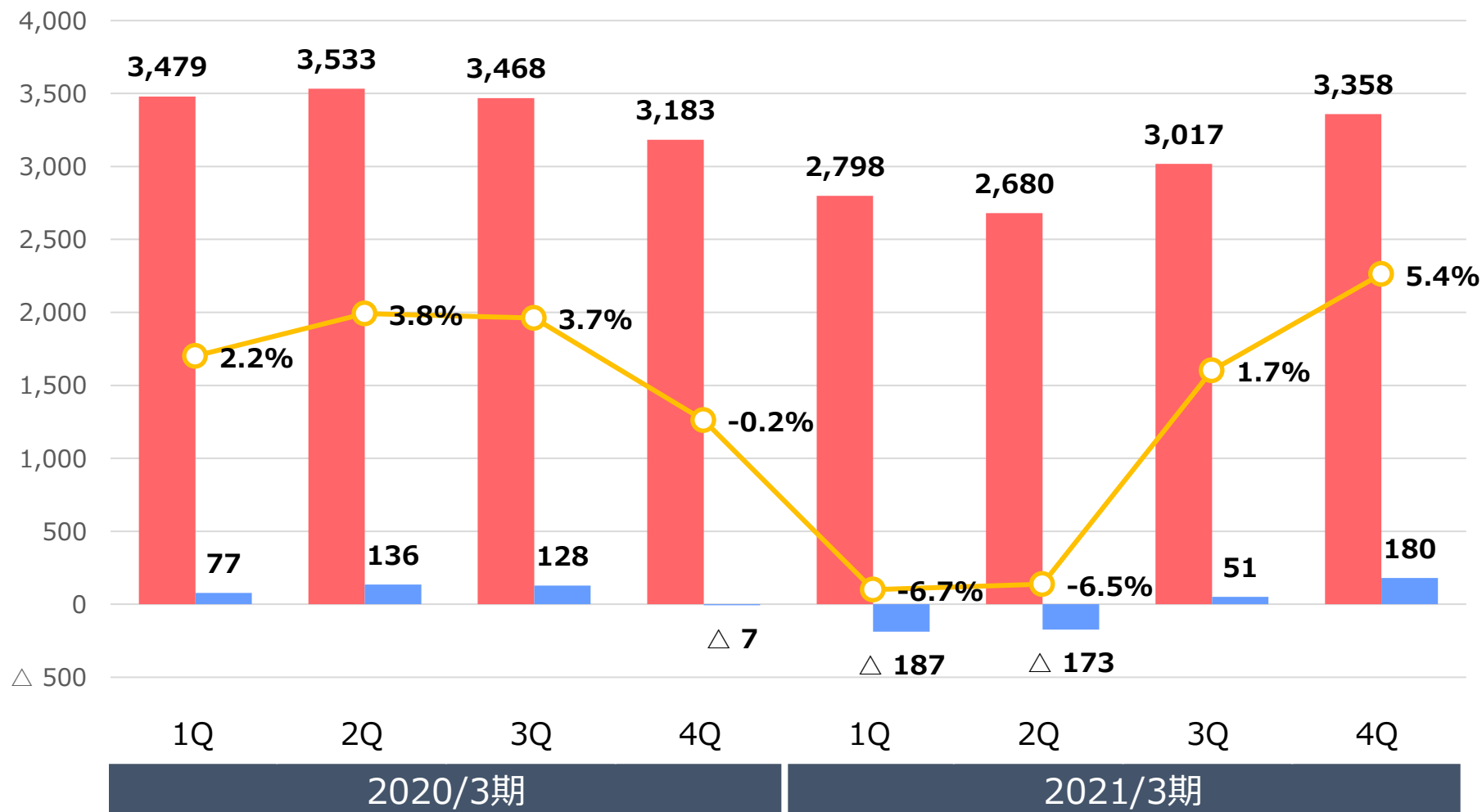
コア営業利益
(△4億円)

■ 販売の減少により、利益が減少。

高機能エラストマー製品事業 四半期推移

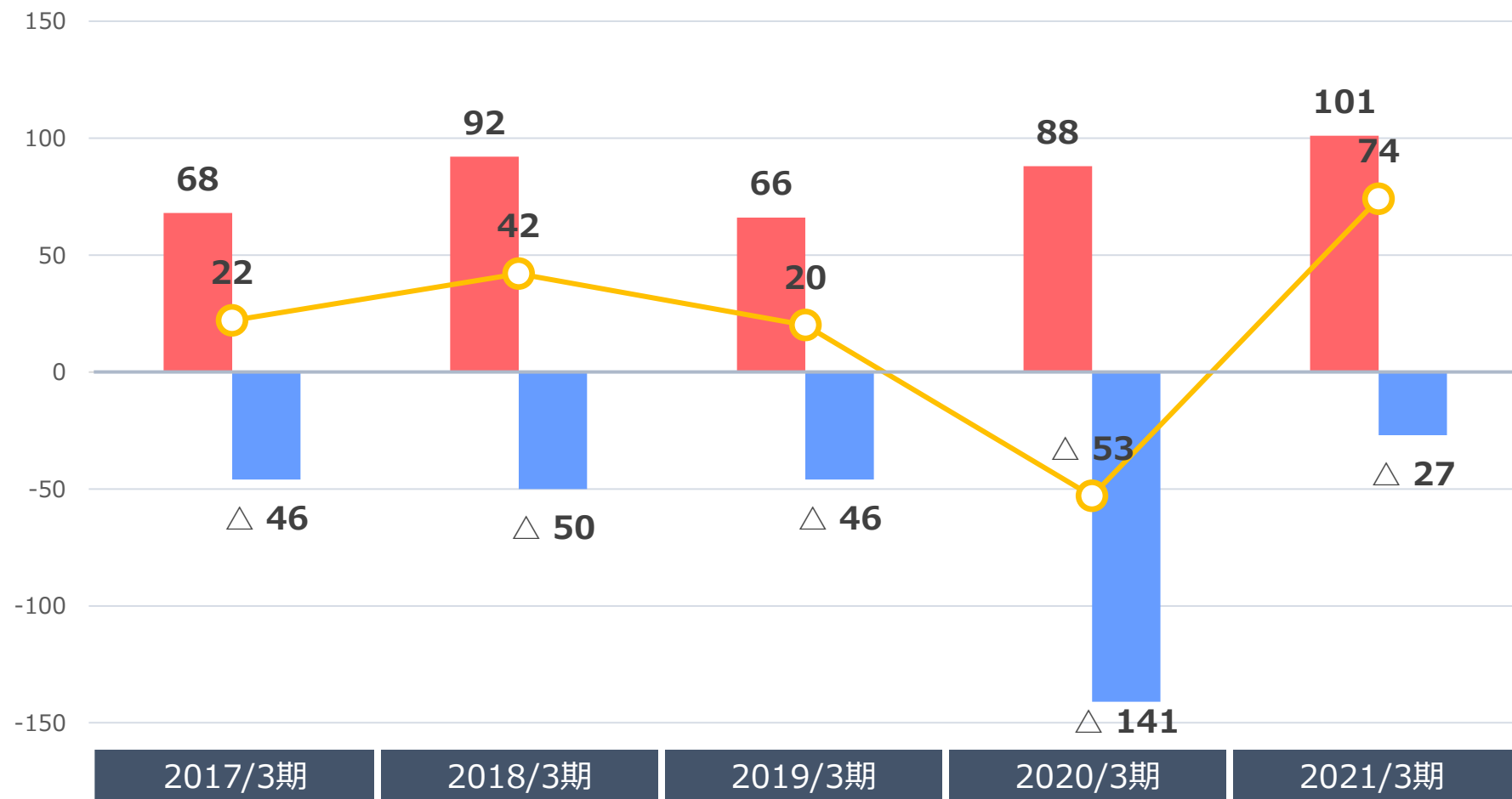
(単位：百万円)

売上収益 セグメント利益 営業利益率



キャッシュ・フロー（CF）の推移

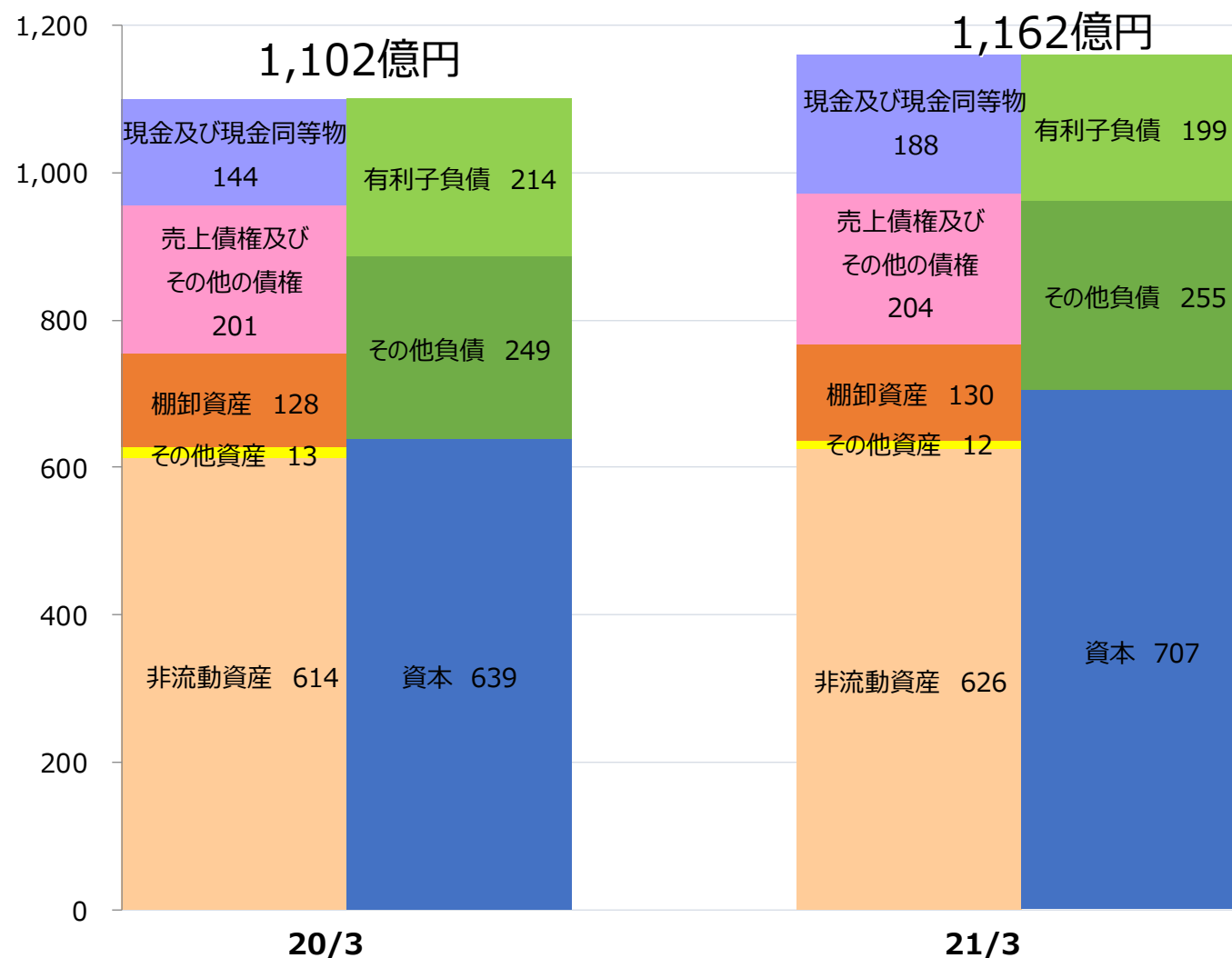
(単位：億円) ■ 営業活動 ■ 投資活動 ● フリーCF



※ 1 20/3期の投資活動によるCFには、株式会社Aimedica MMTの取得による支出（92億円）が含まれております。

連結財政状態計算書

(単位：億円)



資産

- 新型コロナウイルスの感染拡大に備え、一時的に手元流動性を高めたこと、およびフリーCFの増加に伴う、現金及び現金同等物の増加 (+43億円)

負債

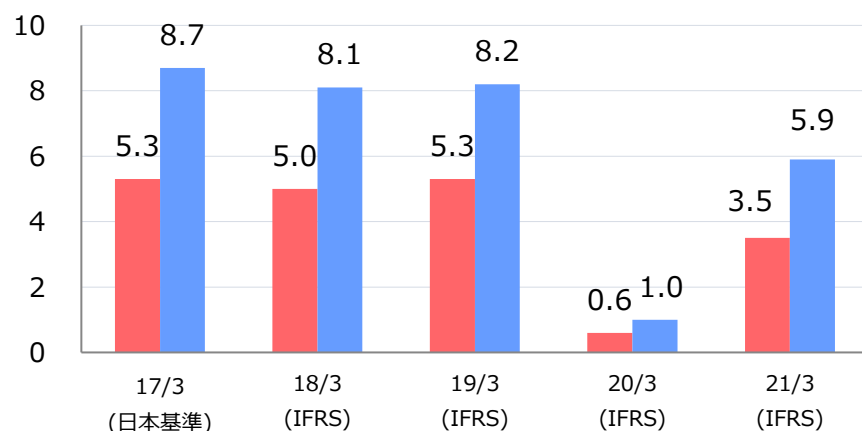
- フリーCFの増加に伴う、有利子負債の削減 (△15億円)

資本

- 利益剰余金の増加 (+35億円)
- 為替や株式市場の変動によるその他の資本の構成要素の増加 (+32億円)

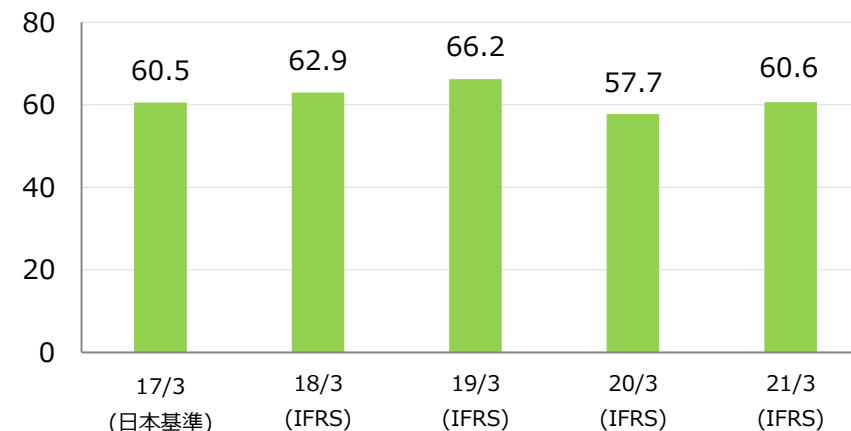
ROA / ROE

(単位：%) ROA ROE



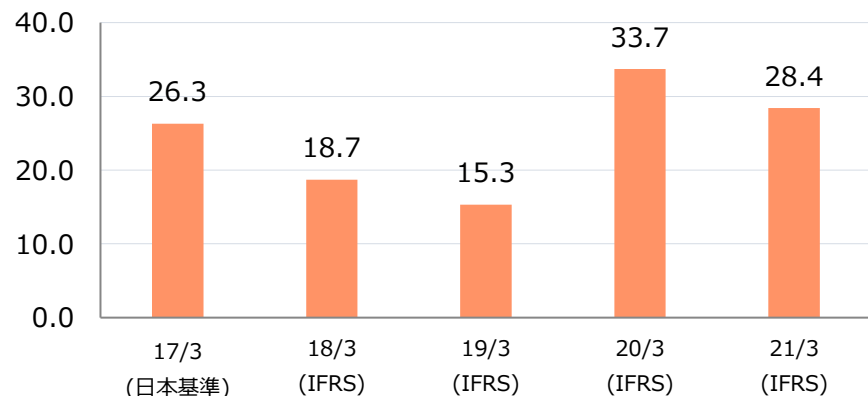
親会社所有者帰属持分比率（自己資本比率）

(単位：%)



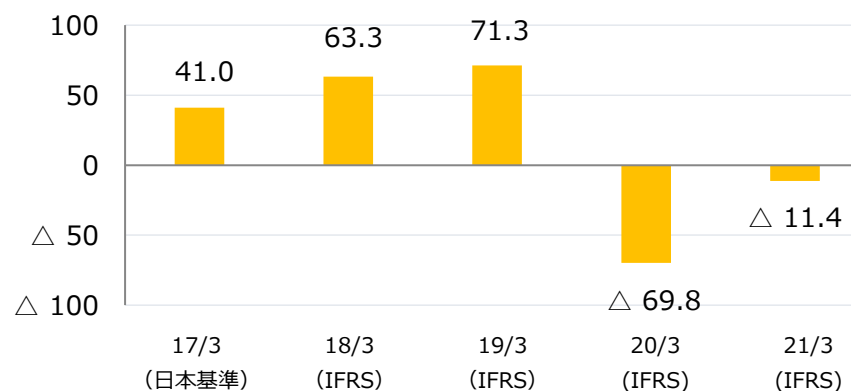
D/Eレシオ

(単位：%)



ネットキャッシュ／純有利子負債

(単位：億円)



主なトピックス

2020年	5月	● 光半導体向け「FlowMetal®」を販売開始
	6月	● 精度の高い透明性のある「飛沫感染防止用PVCフィルム」を販売開始 ● 「Bando Asia & Pacific Co., Ltd.」(タイ)の会社清算手続きを開始
	8月	● 食品用非付着性ベルト「ミスターシルキータッチ®」を販売開始 ● 建装材用薄膜ポリエチレンフィルム「テクリア®EGS-T」を販売開始 ● NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」に採択
	10月	● 医療機器「ATメジャー®」を販売開始
2021年	1月	● 南海工場「無災害記録840万時間」達成 ● 「Bando (Shanghai) Industry Equipment Element Co., Ltd.」(中国)の会社清算手続きを開始
	2月	● 医療機器の品質マネジメントシステム「ISO13485 : 2016」認証を取得
	3月	● 「健康経営銘柄2021」、「健康経営優良法人2021 (ホワイト500)」に選定



銀ナノ粒子接合材
「FlowMetal®」



飛沫感染防止用
PVCフィルム



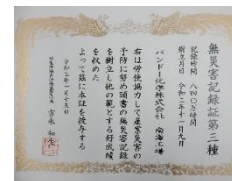
「ミスターシルキータッチ®」



「テクリア®EGS-T」



「ATメジャー®」



Ⅱ． 2022年3月期 業績予想

2022年3月期 業績予想



(単位：百万円、%)

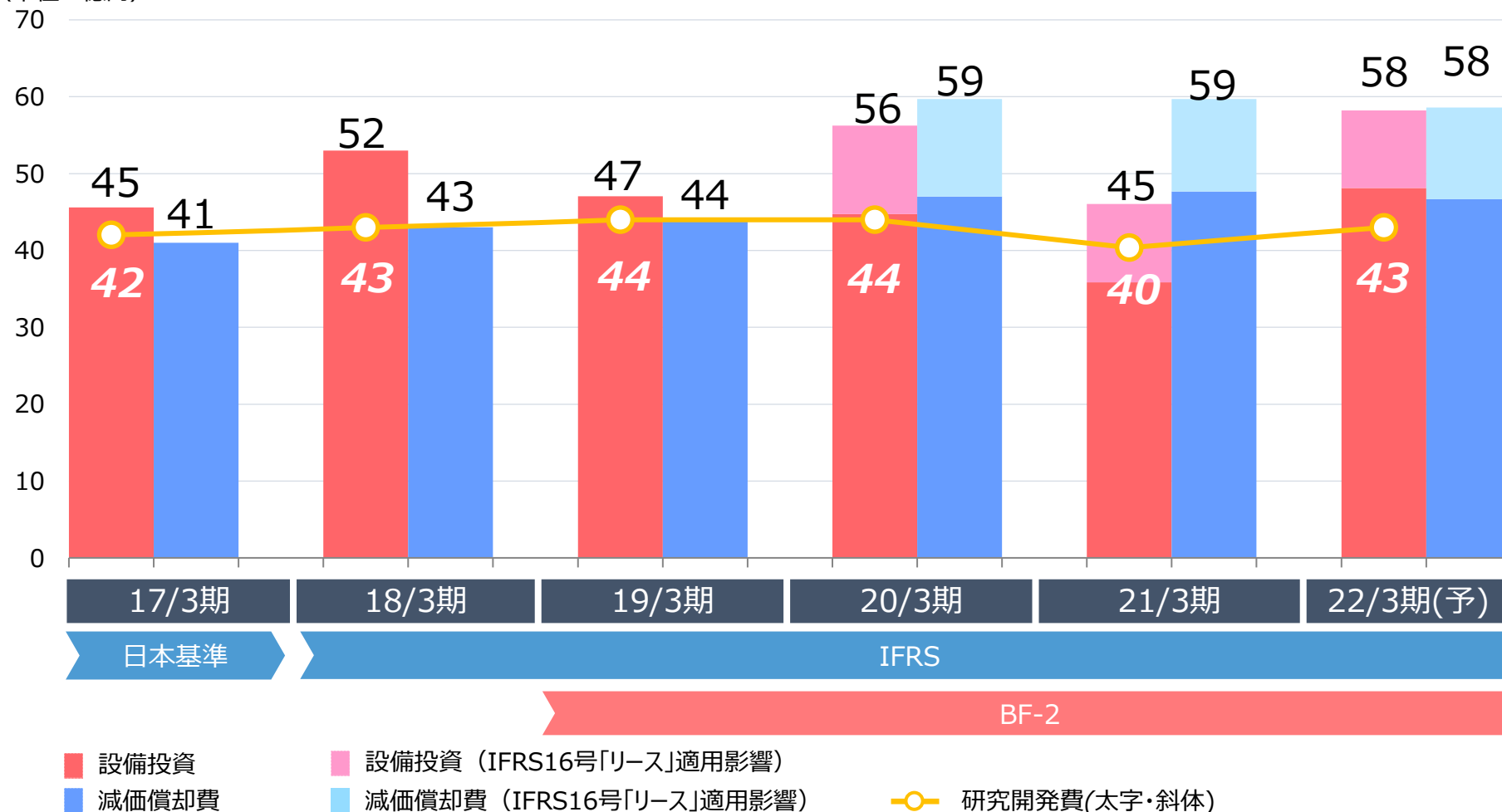
		2020/3 実績	2021/3 実績		2022/3 予想	
					前期比	
売上収益		90,247	81,371	90,000	+8,628	+10.6%
コア営業利益		5,252	4,938	6,000	+1,061	+21.5%
営業利益		2,056	5,377	6,500	+1,122	+20.9%
親会社の所有者に帰属する当期利益		682	3,943	4,500	+556	+14.1%
為替レート	USD	108.93	105.93	100.00		
	THB	3.51	3.41	3.25		
	人民元	15.59	15.65	15.20		

- 各国の経済政策の実施や新型コロナワクチンの普及により、景気の回復が期待されることから、増収増益を見込む。
- 自動車分野における新型コロナウイルスの感染拡大や半導体の供給不足による先行き不透明感等、回復の下振れリスクは残る。

設備投資額、減価償却費および研究開発費の推移

需要の回復および収支の改善に伴い、22/3期の設備投資を拡大

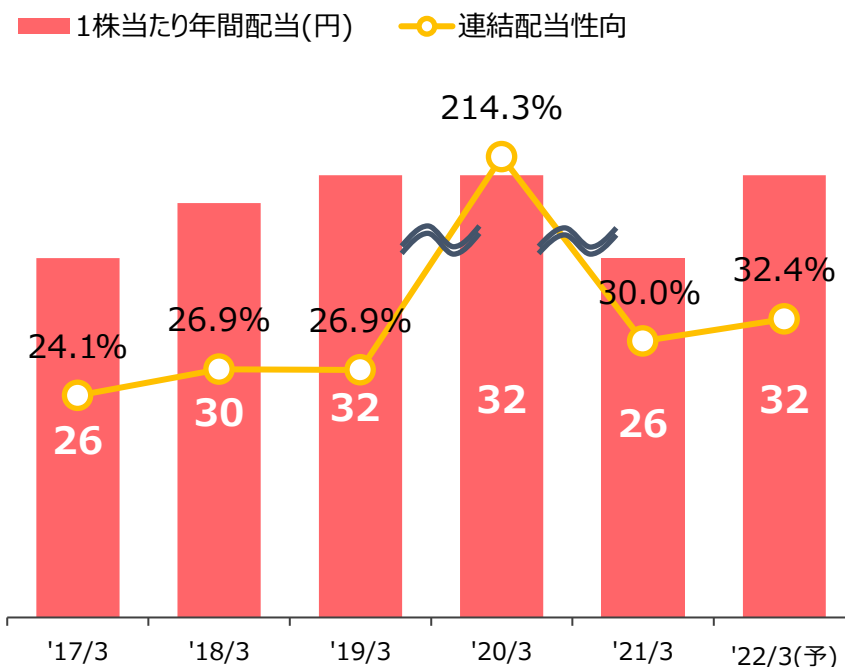
(単位：億円)



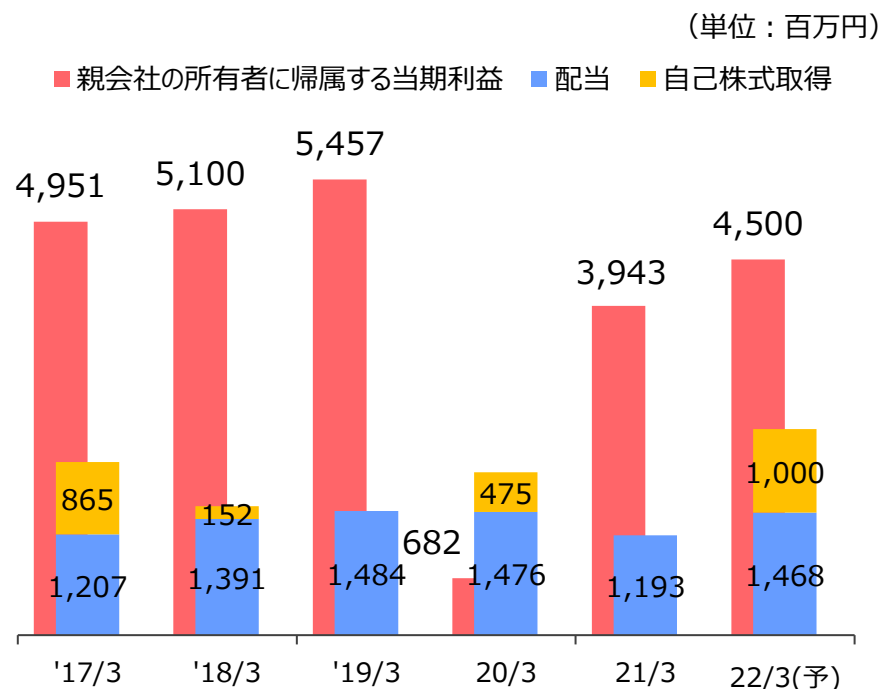
基本方針

収益および財務状況を配慮しつつ、当面の連結配当性向は30%を目処に安定した利益配当を行うことを目標とし、利益還元の充実に努める。

1株当たり年間配当・連結配当性向の推移



株主総還元の推移

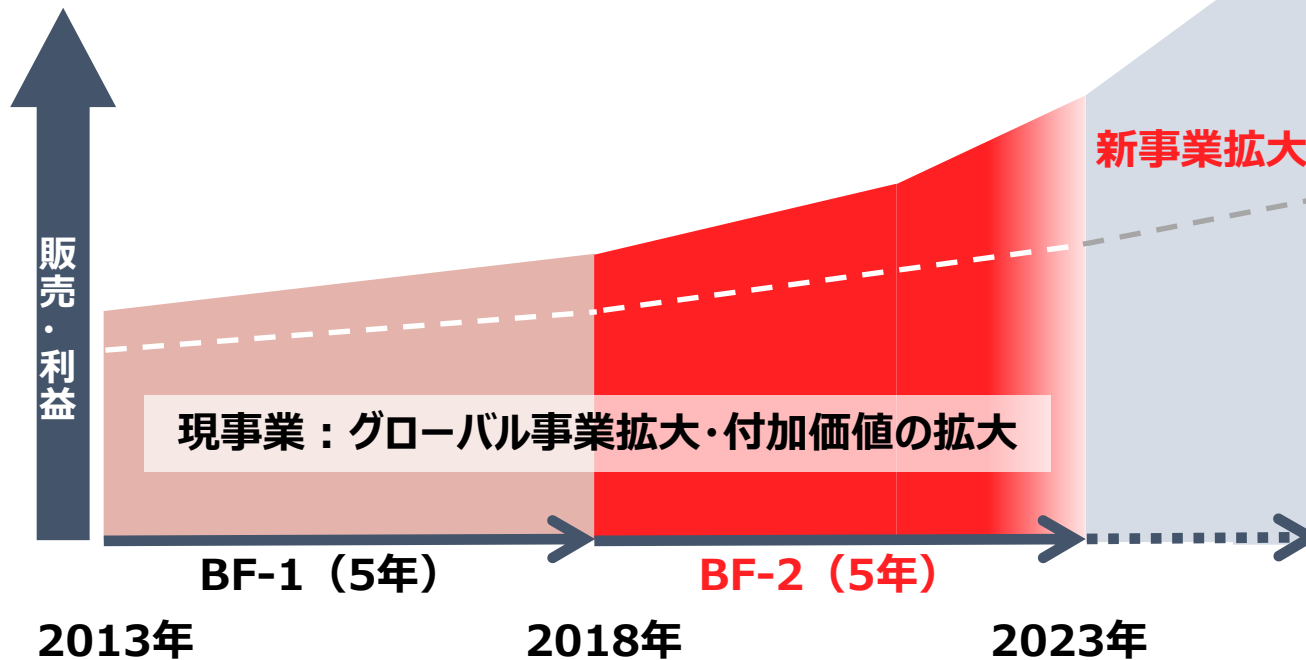


Ⅲ. 中長期経営計画の取り組み

“Breakthroughs for the future”2ndステージ

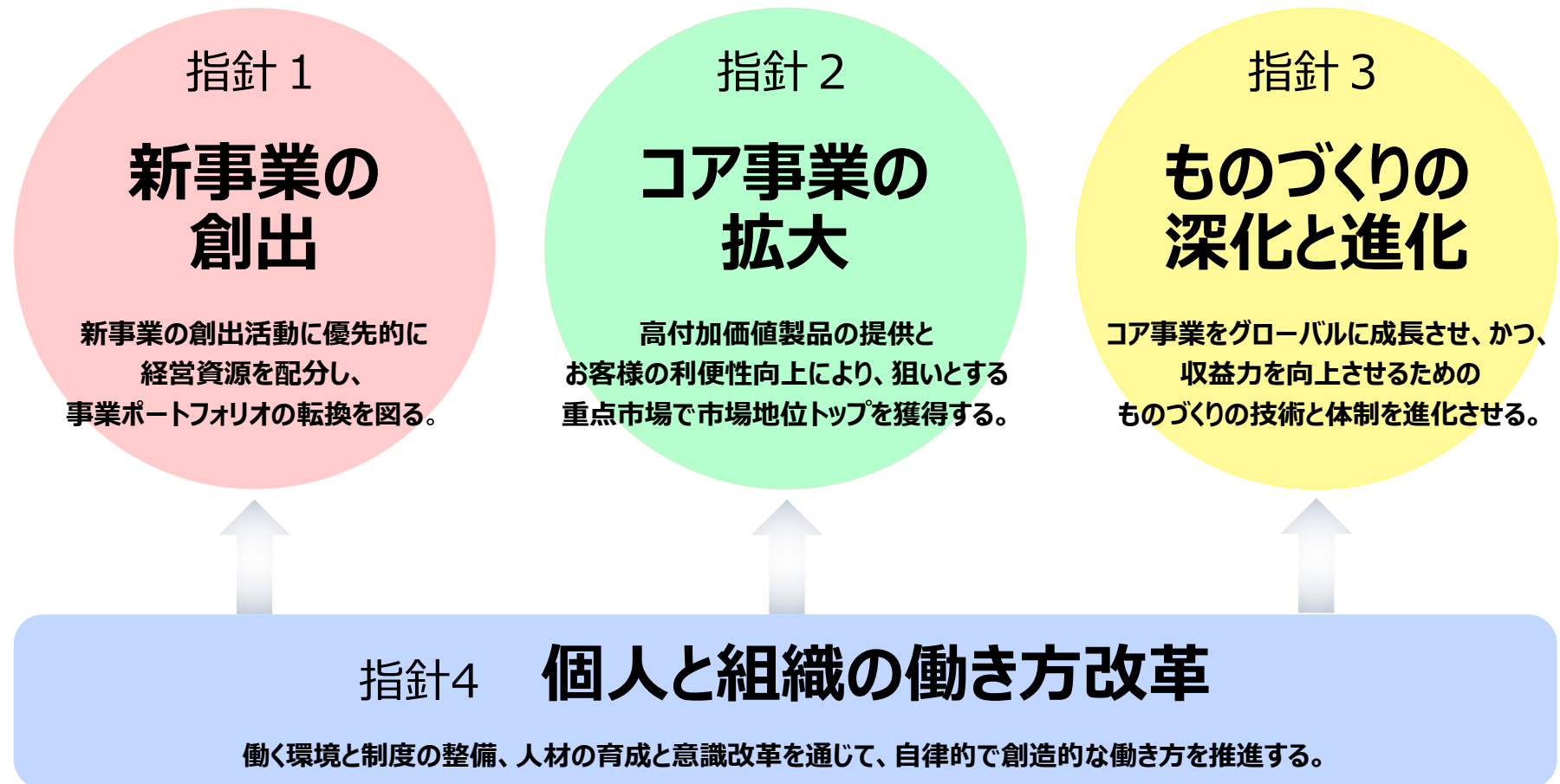
中長期経営計画 “Breakthroughs for the future” 『未来への躍進』

グローバルで『際立つ』サプライヤー



- **事業領域**
ベルトおよび機能製品分野
事業展開はグローバル
- **キーワード**
「環境・省エネ・高機能」
キラリと光る付加価値製品の提供
- **ゴム・エラストマー・樹脂の**
「コア技術」と「信頼の品質」
を活用

新事業と現事業の両輪で持続的に成長



グローバルで『際立つ』サプライヤー

新事業と現事業の両輪で持続的に成長

Breakthrough :

中長期経営計画

“Breakthroughs for the future”

(2013年度～2022年度)

新たな事業の基盤確立



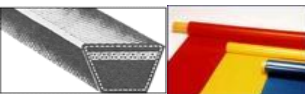
自動車・電子情報機械を中心に成長



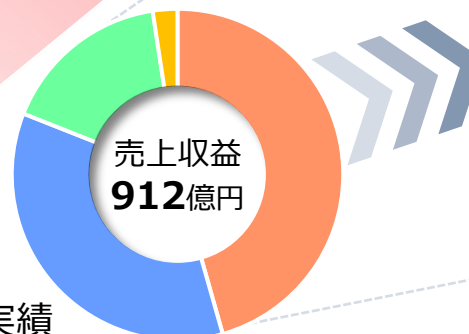
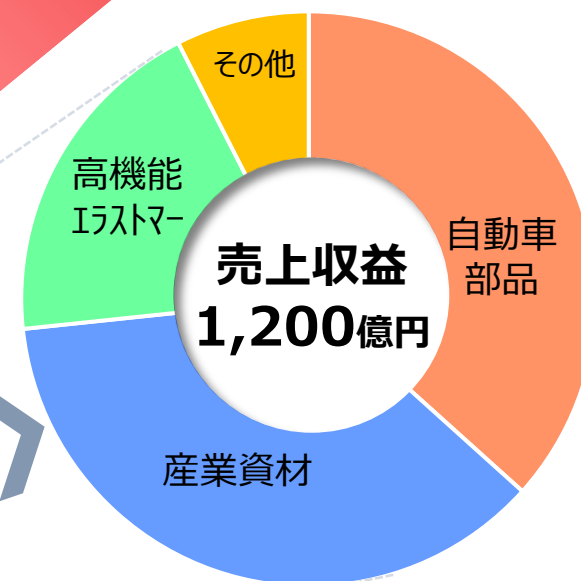
重化学産業・農業(機械)を中心に成長



繊維・工業で成長



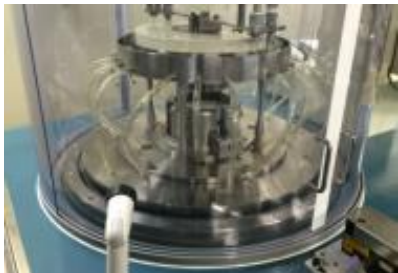
2022年度目標



2017年度実績

※2022年度計画は中期経営計画発表時点のものです。

市場トレンドの変化に対応し、 獲得案件の量産移行と新規案件獲得を推進

	製品	取り組み状況
1	精密研磨材「TOPX®」 	・「ディスプレイ（ガラス基板）」 勝負の年と位置付け、担当技術・営業人員を増加。研磨プロセスの提案による採用拡大を狙う ・「難削材対応等（半導体製造、光部品等）」 事業安定化・事業拡大に向けて開発を継続中。
2	光学用透明粘着剤「Free Crystal®」 	・2020年度下期から、自動車用途での量産販売を開始。 ・自動車用途での引き合いが増加しており、販売も産業機械用途を逆転。

医療機器・ヘルスケア事業の拡大に向け、連続した新製品の上市



2020年度の状況

バンドー化学

- 2020年7月 医療機器製造業の登録完了
- 2020年10月 「C-STRETCH®」の技術を応用した医療機器製品第1号となる「ATメジャー®」の販売
- 2021年2月 「ISO13485:2016」を取得

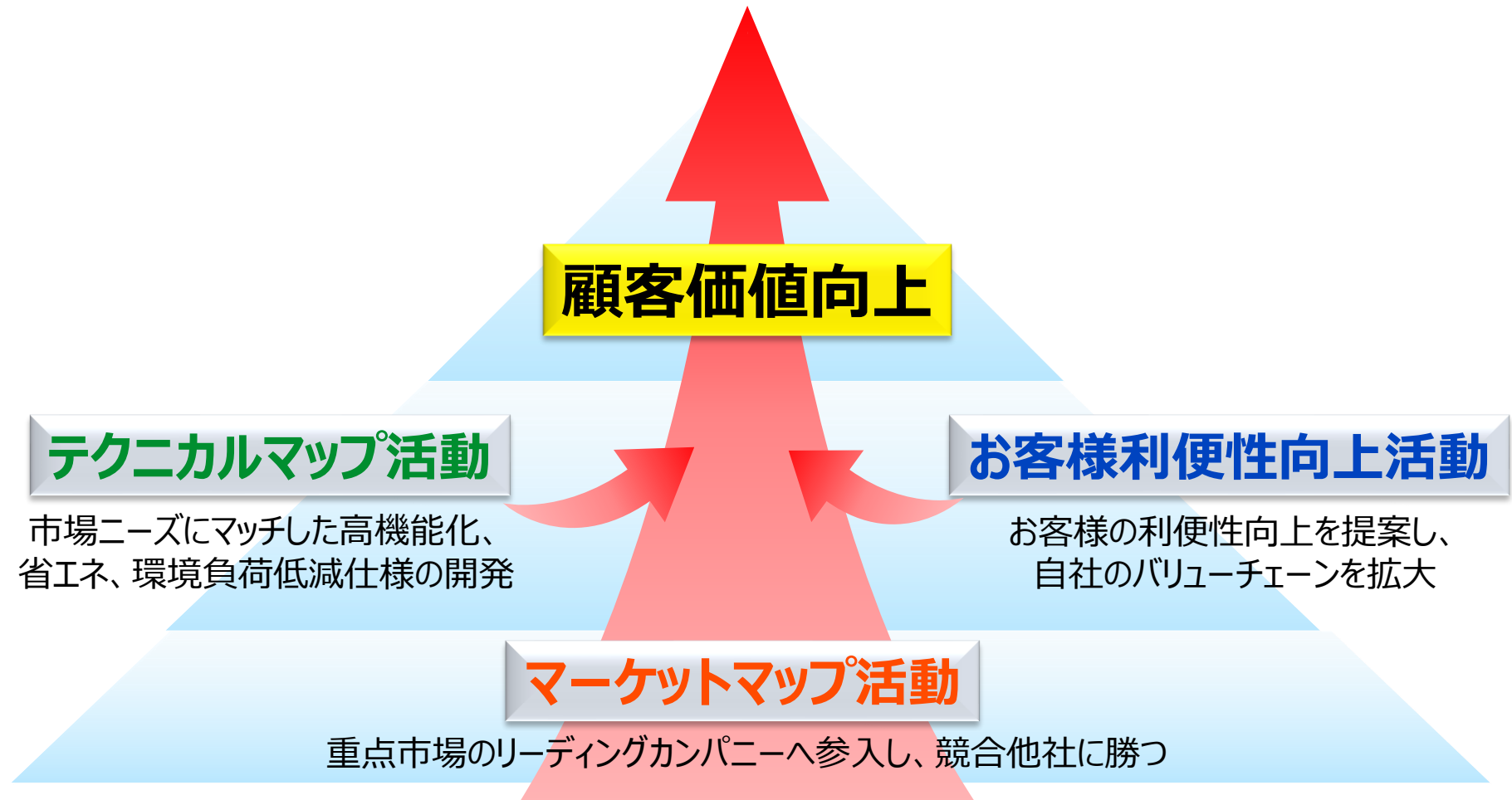
Aimedic MMT

- ・ 対面営業活動の制限、学会の中止や延期により、販売減少
- ・ 上市した新製品は、計画どおりの販売を達成

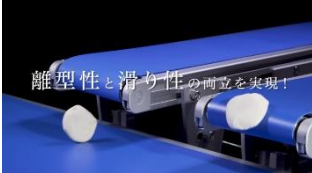
今後の課題

開発案件のスケジュールどおりの上市と、更なる事業拡大に向けた開発課題の探索

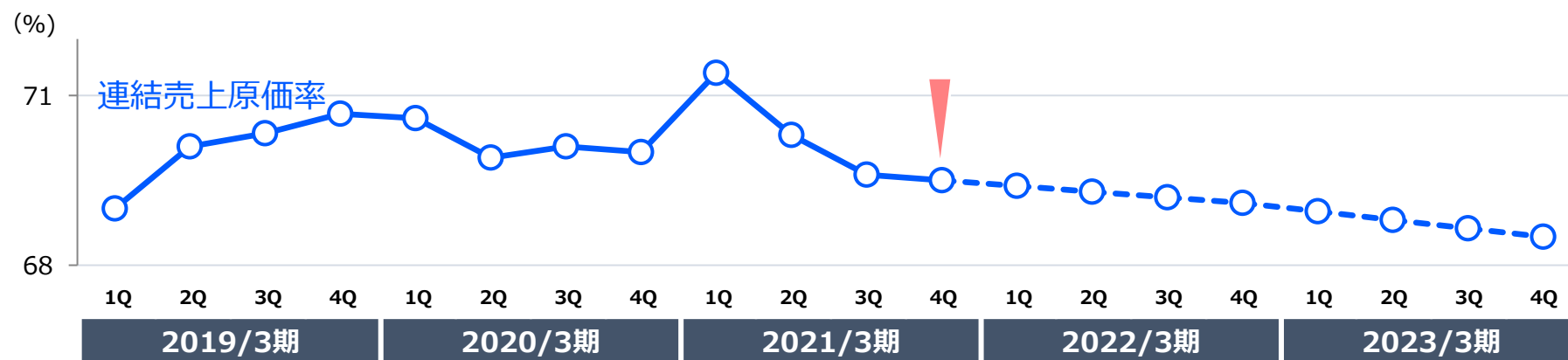
既存市場の減速、対面営業活動の制限等の影響を受けつつも、
『**重点業種**×**地域**』で市場地位トップの獲得に向けた活動を推進



指針2：コア事業の拡大

自動車部品 四輪	グローバル補修市場への拡販		■ 中国は直販店を中心に拡販が進む ■ 新規開拓した米国大手小売チェーンからのレギュラーオーダー獲得
	補機駆動用途以外のベルト駆動の適用拡大		■ ラック式EPSベルトの量産案件増加 ■ EPS各社への横展開
産業資材 農機用ベルト	大型農機ベルト事業の立ち上げ		■ 中国OEM・補修市場への拡販が進展 ■ 北米・欧州市場の攻略開始
産業資材 軽搬送ベルト	デジタルマーケティングの推進		■ ホームページに特設ページ「BANDO SHOWROOM」を開設
	顧客ニーズに応える新製品の投入		■ 2020年8月「ミスターシルキータッチ[®]」販売開始
高機能 エラストマー製品 フィルム	四輪内装加飾フィルムの採用拡大		■ 海外自動車メーカー向けで採用 ■ 採用車種・メーカーの拡大

目標とする売上原価率70%の達成および更なる引き下げ



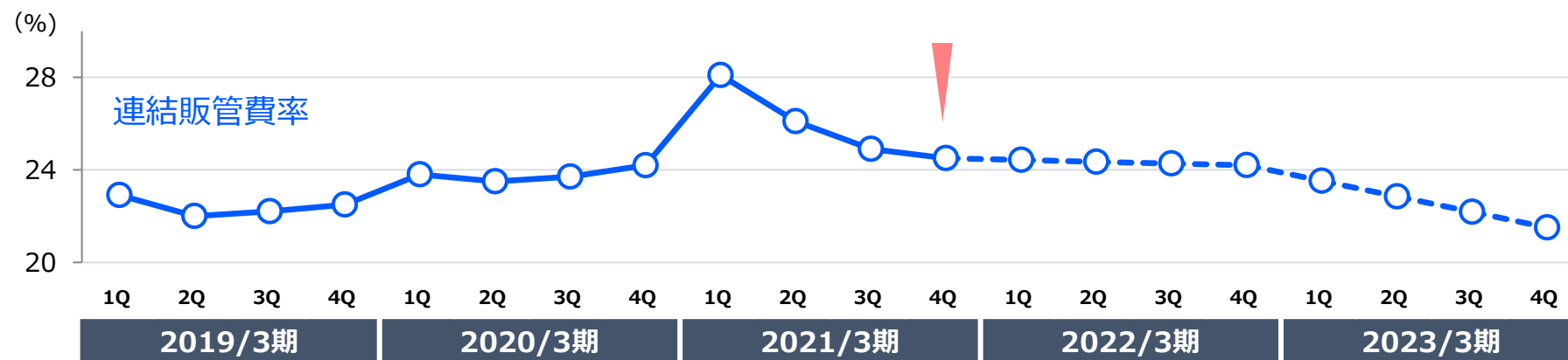
革新製法ラインの安定量産

- 主要伝動ベルト1号ラインの量産を開始し、国内補修市場へ投入
- ランニングチェンジ・開発機種への投入による生産拡大を見据え、2号ラインの立ち上げ準備開始

プロダクトマップ活動によるコスト構造の見直し

- 製造拠点における不良・ロス・生産性向上の推進
- 外観検査でのAI導入等による省人化
- 世界最適生産分担の明確化

働き方の変化を促し、販管費率20%以下を目指す



ワークスタイルの変革

- 多様な働き方を可能とする在宅勤務規程の改正
- IT化の促進による業務のスリム化
- 時間外労働時間・総労働時間の削減

グローバル経営の強化

- 新型コロナウイルス感染拡大を契機として、固定費をゼロベースで見直し

BF-2の取り組みと関連が深く、最も貢献できる 3つのSDGsの達成に取り組む

バンドーグループが貢献する SDGs



目標7 ~エネルギーをクリーンに、そしてみんなに

様々な分野の機器や設備の省エネルギーに貢献する製品を製造する当社は、2022年度上市製品のうち、独自基準を満たす環境対応製品の比率を50%以上にすることを目指します。



目標12 ~つくる責任 つかう責任

中長期経営計画BF-2で「ものづくりの深化と進化」を指針に掲げ、主製品の革新製法の開発を推進しています。新しい製法の開発を進めるなかで、廃棄物やエネルギー使用量などの大幅な削減を実現します。



目標8 ~働きがいも経済成長も

企業の持続的成長には、多様な人材が個々の強みや能力をいかんなく発揮し、活力ある組織であることが大前提です。中長期経営計画BF-2で「個人と組織の働き方改革」を指針に掲げ、効率よく付加価値を生み出すための取り組みを推進します。

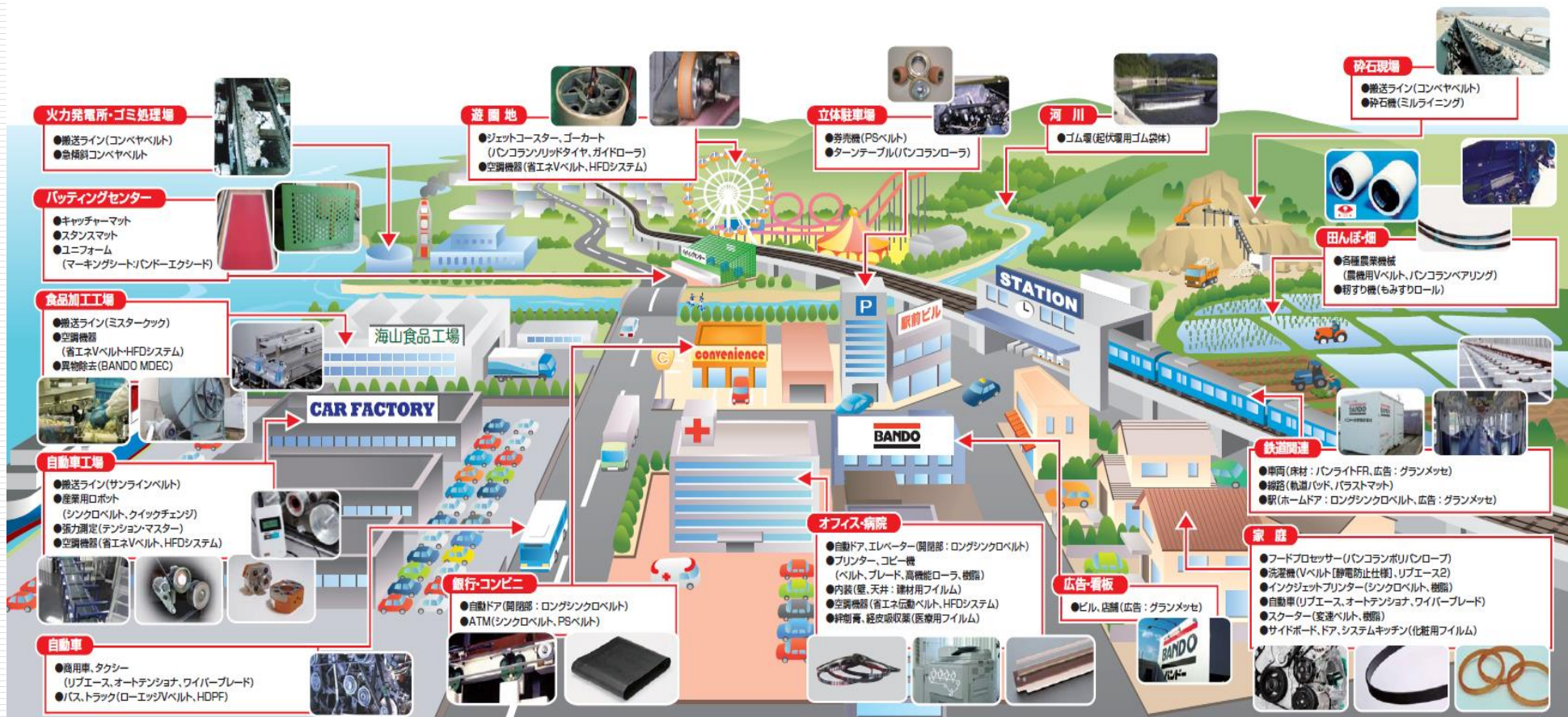
	課 題	主 な 取 り 組 み
 環境	大気への排出 製品／プロセスイノベーション エネルギー使用量の削減	●CO2削減 ・LED化、省エネ・新エネ設備機器の導入などを実施し、2020年度目標を達成（1990年度比△20%） ・2030年度目標を設定（2013年度比△18%） ●労働生産性、材料ロス、エネルギー使用量を改善する新製法の確立 ・南海工場で主要伝動ベルト1号ラインの量産を開始 ●2022年度目標 上市新製品のうち環境対応製品の比率50%以上 ・2020年度実績 43%
	働き方改革の推進 ワークライフバランス ダイバシティと機会均等	●在宅勤務や有給休暇の取得推進 ・2021年4月在宅勤務の対象を全従業員に拡大 ・時間単位の有給休暇を導入し、働き方を柔軟に ●健康経営銘柄に選定 ・ステイホームの運動不足を緩和するため、運動教室をリモート開催 ・従業員へのマスク配布や体調管理のサポートを実施 ●新卒に占める女性割合 20%および女性社外取締役の就任 ・2020年度実績 8%
 ガバナンス	コーポレートガバナンス 実効性のある内部統制の推進 情報セキュリティ ステークホルダーコミュニケーション	●監査等委員会設置会社制度の採用 ●指名委員会、報酬委員会の設置 ●取締役9名のうち3名を社外取締役とし、独立性を維持

“Breakthrough^s for the
future”

『未来への躍進』

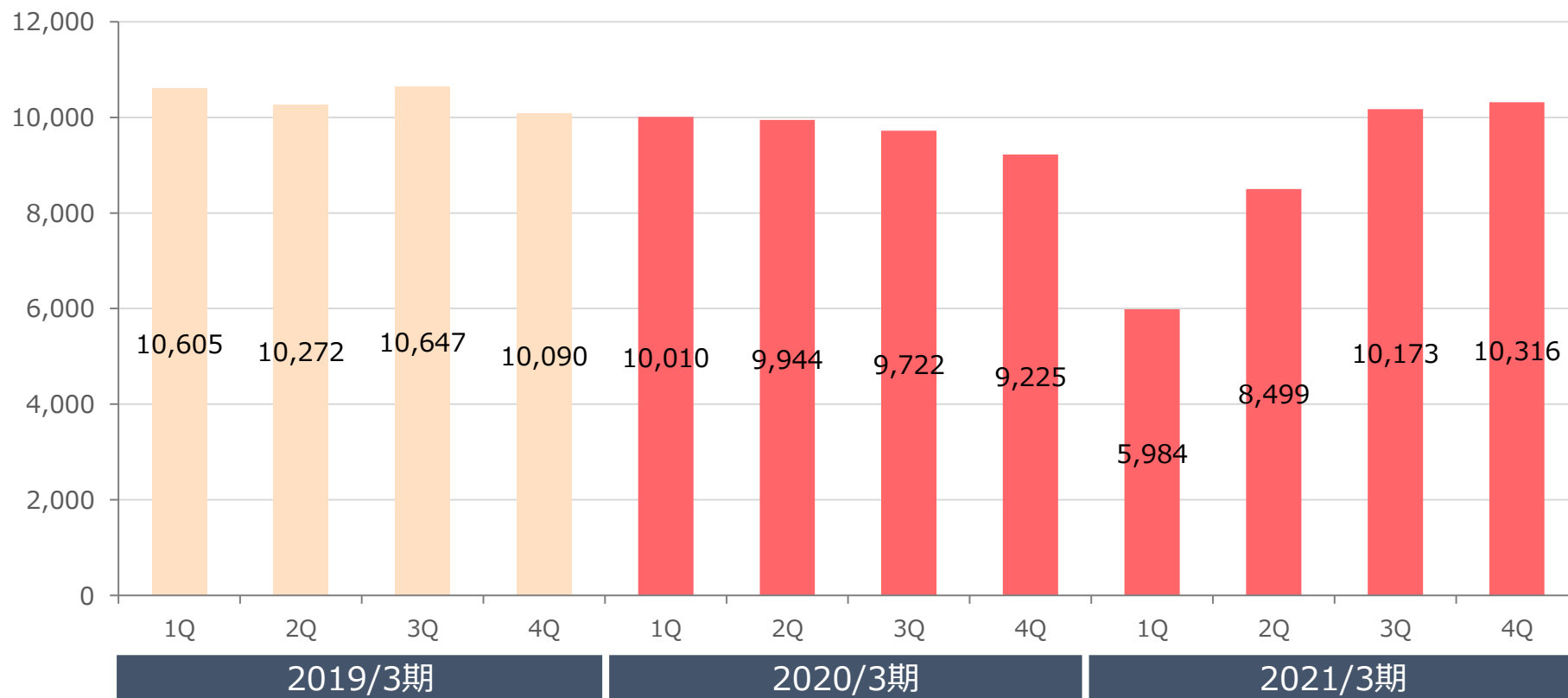
IV. 参考資料

暮らしのさまざまなシーンで活躍するバンドーの製品



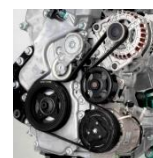
セグメント情報：自動車部品事業

売上収益（百万円）

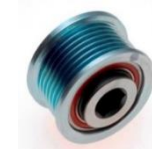


主要製品

自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など



●自動車用補機駆動ベルト



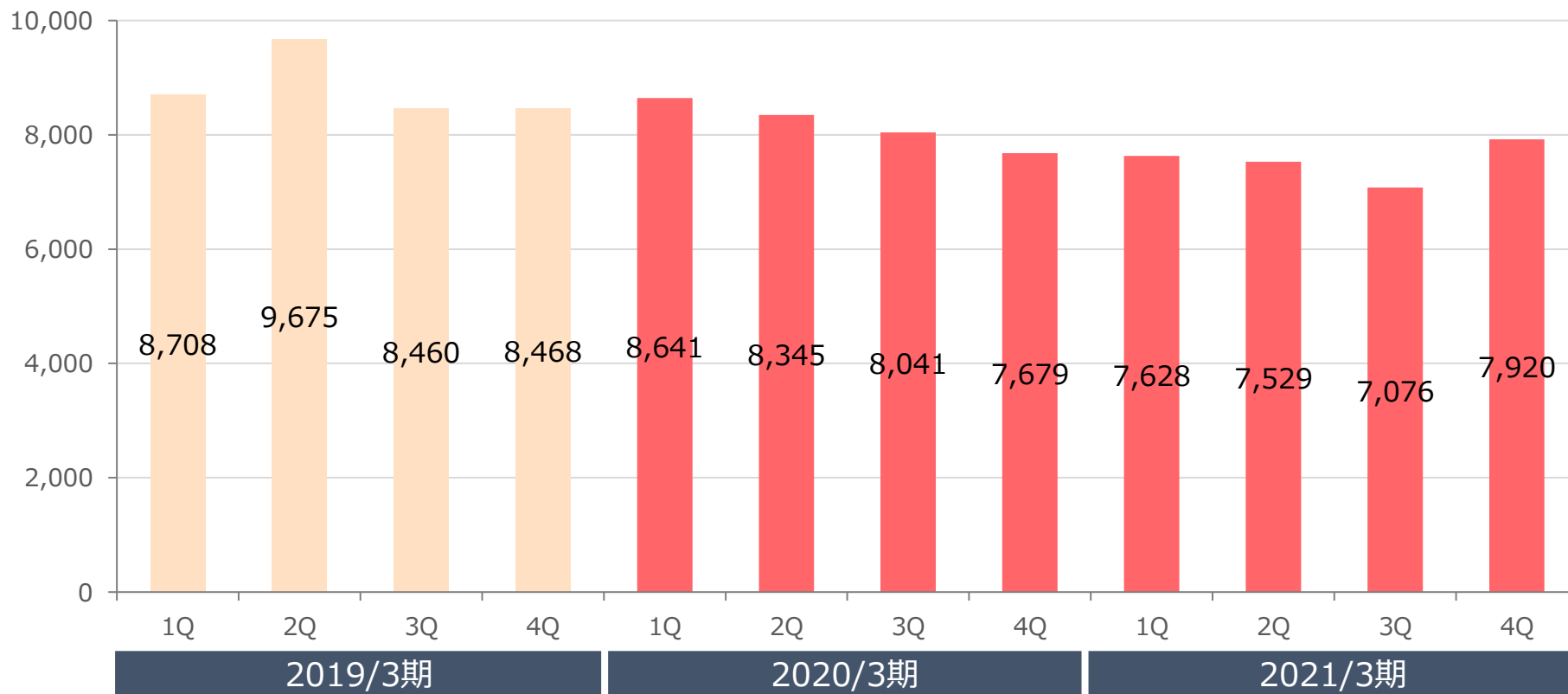
●オートテンショナ



（注）売上収益はセグメント間取引消去後。

セグメント情報：産業資材事業

売上収益（百万円）



主要製品

一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど



●産業機械用駆動ベルト



●農機用駆動ベルト

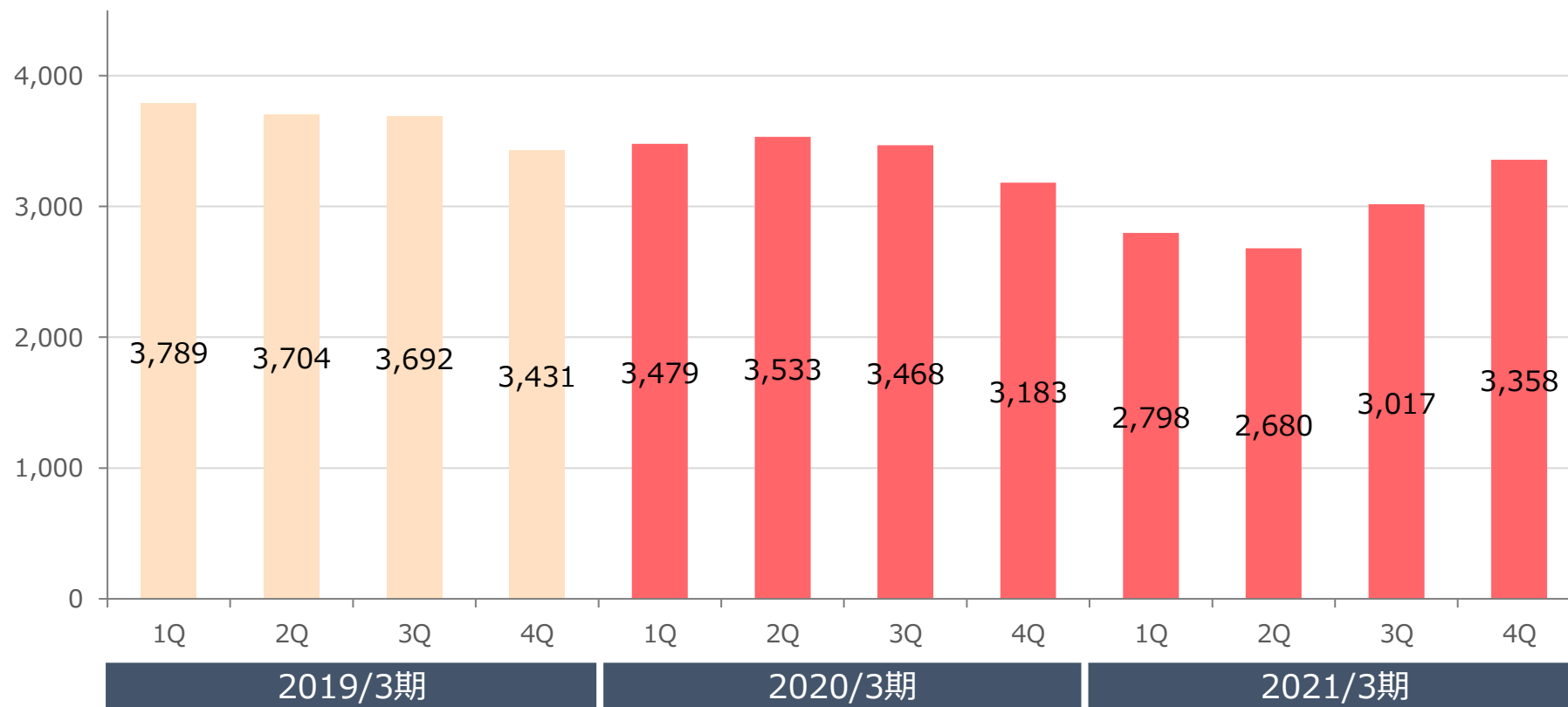


●コンベヤベルト

（注）売上収益はセグメント間取引消去後。

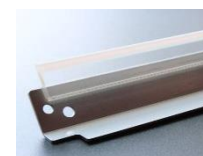
セグメント情報：高機能エラストマー事業

売上収益（百万円）



主要製品

クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど



●精密機能部品製品

●機能フィルム製品

（左：クリーニングブレード 右：高機能ローラ）

（注）売上収益はセグメント間取引消去後。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。